

スタジオデラックスⅢ

L-398A

スタートアップガイド

スタジオデラックスⅢ L-398A をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に本機の「使用説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みいただき製品の性能を十分ご理解いただいた上で取扱い及び保管をしていただくようお願いいたします。また、同梱されている書類は大切に保管してください。

このスタートアップガイドは本機の基本的な操作方法をご紹介します。ご使用方法の詳細については使用説明書をご参照ください。使用説明書のダウンロード方法は下記をご覧ください。

1. ダウンロードについて

最新版の使用説明書は www.sekonic.co.jp にてダウンロードできます。直接ページにアクセスするには下記 URL をお使いください。

URL: <https://www.sekonic.co.jp/product/meter/download/download.html>



2. 同梱品をご確認ください

本体と以下の付属品が同梱されています。開梱後、同梱品に不足がないことをご確認ください。

※ 足りないものがあるときは、本書記載の弊社連絡先へ直接ご連絡ください。

本体



ストラップ



光球

(本体に取付済み)



白色平板



安全上の
ご注意



光角度板



スタートアップガイド
保証書付き (本書)



HIGH スライド ソフトケース
(本体背面に取付済み)





警告



取り出しのできる光球、白色平板、光角度板、HIGH スライドは乳幼児等が誤って飲み込まないように手の届かない場所に置いてください。誤飲により窒息の危険があります。



乳幼児等が誤ってストラップを首に巻くことのないように手の届かない場所においてください。窒息の危険があります。



注意



強力なマグネットを内蔵しています。磁気の影響を受けやすい物に近づけないでください。記憶の内容を失ったり、機能の一部を破損する場合があります。

例：キャッシュカード、フロッピーディスク、定期券などの磁気カード類、およびテレビ、コンピューターなどのディスプレイ装置。



受光部を取り外したとき、中のセンサーを直接触らないでください。部品の破損や測定値に影響を及ぼす場合があります。



ストラップの素材はポリエステル繊維を使用しています。合成繊維による皮膚のかぶれや発赤、かゆみを引き起こされているときは、症状の悪化を防ぐため、ご使用は控えください。

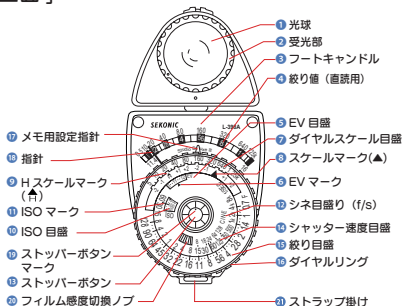


ご参考

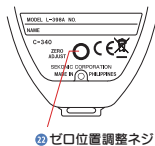
L-398A のセンサー部品は、アモルファスシリコンの上に保護硝子を密着させております。密着度が高いため虹色の光の干渉縞が表面に現れますが、測定値・性能に影響はございません。

3. 各部の名称

[正面]



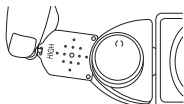
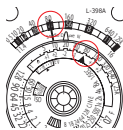
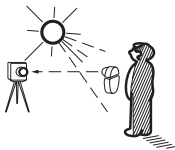
[背面]



4. 基本操作

1) 入射光式の測定

被写体の測定したい位置から、光球 ① をカメラ方向に向け測定します。フィルム感度切換ノブ ②⑩ を動かし、ISO 数値をセットします。ストッパーボタン ⑬ を押すと指針 ⑱ は明るさに応じて振れます。ストッパーボタンを離すと、指針 ⑱ がその位置で固定されます。もし明るいところで指針 ⑱ が振りきれた場合は、HIGH スライドを入れてください。指針 ⑱ の指示したフートキャンドル ③ を読み取ります。その数値をダイヤルスケール目盛 ⑦ に移し、ダイヤルリング ⑮ を回転させてスケールマーク(▲) ⑧ にあわせます。HIGH スライドを入れた状態のときは、H スケールマーク(▲) ⑨ にあわせます。そのときのシャッター速度目盛 ⑭ と絞り目盛 ⑮ の組み合わせが適正露出となります。

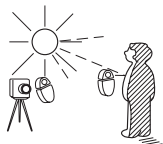


【白色平板】

照明コントラストの調整と照度を測定する場合は、付属品の白色平板を受光部 ② に取り付けて測定します。照度測定の場合は、フートキャンドルの数値を 10.76 倍したものがルクスとなります。

2) 反射光式の測定

付属品の光角度板を受光部 ② に取り付けます。光角度板をカメラの位置から被写体の測定したい個所に正しく向けます。基本的な測定手順は入射光式と同様ですが、光角度板をご使用の際は H スケールマーク (▲) ⑨ にあわせてください。



5. その他の機能

1) ストッパーボタン

ストッパーボタン ⑬ を押したままマーク ⑰ 位置が ○ になるまで時計方向に回すと指針 ⑱ は解除され、ストッパーボタン ⑬ をはなしても明るさに応じて自由に振れます。指針 ⑱ を固定したい時は、そのままストッパーボタン ⑬ を反時計方向にまわしてマーク ⑰ を ○ にしてください。

2) メモ用設定指針

指針 ⑱ の位置または設定したい明るさの位置にメモ用設定指針 ⑰ を合わせておくことで、数値をメモしておくことができます。

3) EV 値 (エクスポージャー・バリュー)

ライトバリュー方式のシャッターと絞りの組み合わせを採用しているカメラには、EV マーク ⑥ に示されたエクスポージャー・バリューを読みとってセットすると便利です。

4) シネ目盛り

シネ目盛 ⑫ はシネカメラに適したコマ数表示になっています。シネ撮影時にお使いいただけます。

5) 露出倍数

ダイヤルスケールの H スケールマーク (▲) ⑨、またはスケールマーク (▲) ⑧ の両側に露出倍数目盛がついています。露出を 1 段、2 段少なく、または多くしたいときにお使いいただけます。

SEKONIC CORPORATION

7-24-14, Oizumi-Gakuen-Cho, Nerima-Ku, Tokyo

178-8686 Japan

TEL +81-3-3978-2335 FAX +81-3-3978-5229

<https://www.sekonic.com>

SEKONIC CORPORATION

邮政编码 178-8686 日本国东京都练马区大泉学園町7-24-14

电话 +81-(0)3-3978-2335 传真 +81-(0)3-3978-5229

<https://www.sekonic.com>

株式会社 セコニック

〒 178-8686 東京都練馬区大泉学園町 7-24-14

TEL 03-3978-2366 FAX 03-3922-2144

<https://www.sekonic.co.jp>

JG1097630
August 2023

Printed in Philippines